

## 2020年世界湿地の日記念シンポジウムの開催について

湿地の保全と賢明な利用の推進を目的とした「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約（ラムサール条約）」は、1971年2月2日にイランのラムサールで採択されました。これを記念し、毎年2月2日は「世界湿地の日（World Wetlands Day）」と定められています。

条約事務局では、毎年、世界湿地の日のテーマを設定しており、2020年のテーマは「湿地と生物多様性（Wetlands and biodiversity）」です。このテーマに基づき、環境省は、日本国際湿地保全連合等と共催で、湿地と生物多様性について取り上げたシンポジウムを2月1日（土）に開催します。

### ■2020年世界湿地の日記念シンポジウム

日 時：2020年2月1日（土）14：00～17：00

場 所：国連大学 アネックススペース（〒150-8925 東京都渋谷区神宮前 5-53-70）

テーマ：湿地と生物多様性（Wetlands and biodiversity）

主 催：日本国際湿地保全連合、国連大学サステイナビリティ高等研究所（UNU-IAS）、地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）

共 催：環境省

後 援：日本湿地学会、ラムサール条約登録湿地関係市町村会議

参加費：無料

### ○プログラム

13：30～14：00 受付

14：00 開会・挨拶

14：10～16：10 事例報告【湿地と生物多様性の10年】

- ・SATOYAMA イニシアティブ（西 麻衣子／国連大学サステイナビリティ高等研究所）
- ・沿岸湿地の生物モニタリング（青木 美鈴／日本国際湿地保全連合）
- ・田んぼの生物多様性向上10年プロジェクト（呉地 正行／ラムサール・ネットワーク日本）
- ・コウノトリの野生復帰（宮垣 均／豊岡市コウノトリ共生課）
- ・トンボ100大作戦～滋賀のトンボを救え！～（三好 順子／株式会社ダイフク（生物多様性びわ湖ネットワーク））
- ・江戸前の海で考えた ～この10年のヒトとサカナの変化～（河野 博／東京海洋大学）

16：10～16：20 休憩

16：20～17：00 会場から質問

17：00 閉会

○参加登録方法：申込フォーム（<https://forms.gle/LF9tYgD3m6K5Wxcp8>）を御覧ください。

※1/30（木）までにお申し込み下さい。

### ○連絡・問い合わせ先

特定非営利活動法人日本国際湿地保全連合（担当：長倉、比留間）

Tel：03-5614-2150 E-mail：info@wi-japan.org